

【資料1】

ウッド・チェンジの取組について

(会員企業・団体の取組)

令和2年3月17日

ウッド・チェンジ・ネットワーク

もくじ

(株)セブン-イレブン・ジャパン	2	(株)竹中工務店	16
東急(株)	3	東急建設(株)	17
東京海上日動火災保険(株)	4	ナイス(株)	18
日本マクドナルド(株)	5	ポラス(株)	19
ヒューリック(株)	6	前田建設工業(株)	20
(公社) 国際観光施設協会	8	三井ホーム(株)	21
(一社) 日本ビルディング協会連合会	9	三菱地所(株)	22
SMB建材(株)	10	ウッドソリューション・ネットワーク	23
(株)大林組	11	全国森林組合連合会	24
(株)シェルター	12	(一社) 全国木材組合連合会	25
(株)JM	13	(一社) 中大規模木造プレカット技術協会	26
住友林業(株)	14	(一社) 日本林業経営者協会	27



ウッド・チェンジ・アクション

- ・多くのメーカー様から木造店舗の提案をいただいた（6社）
- ・各社提案をとりまとめ、多面的に仕様比較を実施した

	コスト	工期	施工性	輸送性	環境配慮
軽量鉄骨造	◎	○	○	○	△
重量鉄骨造	×	○	○	△	×
木造	○	△	△	△	◎

- ・提案をいただいた中から、2社の木造店舗トライアル予定
- ・環境に配慮した木造店舗であることをお客様にも実感していただけるような、内装イメージ変更も検討中



ウッド・チェンジ！

これまで店舗の標準仕様はコスト、施工性を優先しており木造店舗はメリットがある地域で一部限定して行っていた。環境配慮した工法として、木造の可能性を改めて検討

【取組の効果】

小規模非住宅の建物においても木造のメリットを認識

比較を行う中で、木造への理解を深めることが出来た

【課題】

施工性（現場施工増）
⇒省人化、工期短縮を検討

【今後の取組等】

木造店舗のトライアルを実施
課題の抽出と標準化を行う



ウッド・チェンジ・アクション



ウッド・チェンジ!

当社及び当社グループとして以前から取り組んできた、静岡・伊豆エリアの活性化。その軸となるプロジェクトとして「ミニ伊豆高原」を立ち上げた。このレストランを通じて、地域活性化を目指している。

【取組の効果等】

屋根の梁には無垢材を使用し、最長で13m。部材の組み方・腐食対策等、耐久性の高い架構を実現した。
テラスには、自然に溶け込むよう既存樹木を活かし、内外装とも無垢材を採用し統一感のあるデザインを実現した。

【今後の取組等】

積極的に木質を活かした建築を検討実施していく。



ウッド・チェンジ・アクション

国産材を積極的に活用した研修所

TOKIO MARINE
Career Development Center

2019年4月OPEN



外観：ヒノキのルーバー



外観：CLTの中門



内観：エントランス

所在地：東京都新宿区西落合2-18-2
延べ面積：9,994.71㎡、階数：地上6階
主な使用木材：ヒノキ（外装ルーバー等）、CLT（中門）、ナラ（床材、階段）、スギ（天井材）等

1. 社内向け研修の開催

- ✓ 新入社員導入研修
- ✓ 役員合宿 等

➔ 毎月10講座以上の研修や会議等を開催。多くの社員が「木の良さ」を実感。

2. 各種コンクールの受賞

- ✓ ウッドデザイン賞2019
- ✓ ウッドシティTOKYOモデル建築賞（奨励賞、女性活躍賞）

➔ コンクールを通じて、「木の良さ」を社外へ発信。

【取組の効果等】



研修の様子

新たな研修所を利用した社員の声

- ☞ 木の香りに癒され、**リラックスして研修を受講できた。**
- ☞ 多くの木に囲まれ、非日常的な空間を感じることができ、**集中して研修を受講できた。**

ウッド・チェンジ！

木材利用の背景：「地方創生」への全社的な取組み

- ・ 2016年7月に「地方創生室」を創設し、全社的な取組を開始
- ・ 自治体等と協定を締結（広域自治体33、政令指定都市10、基礎自治体45 等）（2020年2月4日時点）

【今後の取組等】

地方創生の取組みと共に、「木の良さ」の発信、木材利用促進を実行していきたい。

ウッド・チェンジ・アクション

- ・平屋建て店舗の構造材に最適な工法の検討
- ・木造平屋建店舗を竣工
- ・効率的な木造店舗の開発



- ・外装装飾材として国産木材を使用
- ・国産木材の使用をメディアへ発信



ウッド・チェンジ!

ウッド・チェンジ・ネットワークの取組みに賛同し、マクドナルドのスケール（規模）を活用することで持続可能な社会の実現を目指す取り組みをスタートした

【取組の効果等】

発注から竣工までの期間を3ヶ月短縮できた

鉄骨造と比べ投資コストを削減できた



【今後の取組等】

建設予定店舗の約50%で外装装飾材または木造での建設に使用



ウッド・チェンジ・アクション

銀座8丁目開発



- 敷地面積 251.98㎡
- 延床面積 2,306㎡
- 階数 地上12階/地下1階
- 外装デザイン 隈研吾建築都市設計事務所
- 設計・施工 竹中工務店

【取組の効果等】

- 日本初
2h耐火高層木造商業ビル
(ハイブリッド)
- ・燃エンウッドによる12階建て
- ・燃エンウッド2時間耐火梁
- ・型枠兼仕上げ材にCLT

ウッド・チェンジ!

- 2030年に2013年比でCO2排出量45%削減
- 環境経営度調査 不動産業界首位(9年連続)

CSR ⇒ 「地球環境負荷低減」「林業の復活」「地方創生」

【今後の取組等】

- ・高齢者施設の木造化検討
- ・植林



ウッド・チェンジ・アクション

木造建築シンポジウム2019

日時	2019年10月15日 (火) 15:00~
場所	ヒューリックホール東京
参加者数	805名 (招待客 486名、一般客 319名)
登壇者	隈 研吾 氏 建築家・東京大学教授 隅 修三 氏 東京海上日動火災保険 相談役 亀井 忠夫 氏 日建設計代表取締役社長 宮下 正裕 氏 竹中工務店代表取締役会長
コーディネーター	福島 敦子 氏 社外取締役・ジャーナリスト



隈 研吾 氏



隅 修三 氏



亀井 忠夫 氏



宮下 正裕 氏



福島 敦子 氏

隈 氏
木造は日本が世界で引っ張りだこになれる分野

隅 氏
日本の豊富な森林資源の活用が地方創生の柱になる

亀井 氏
高層木造建築設計のキーポイントは材料の適材適所

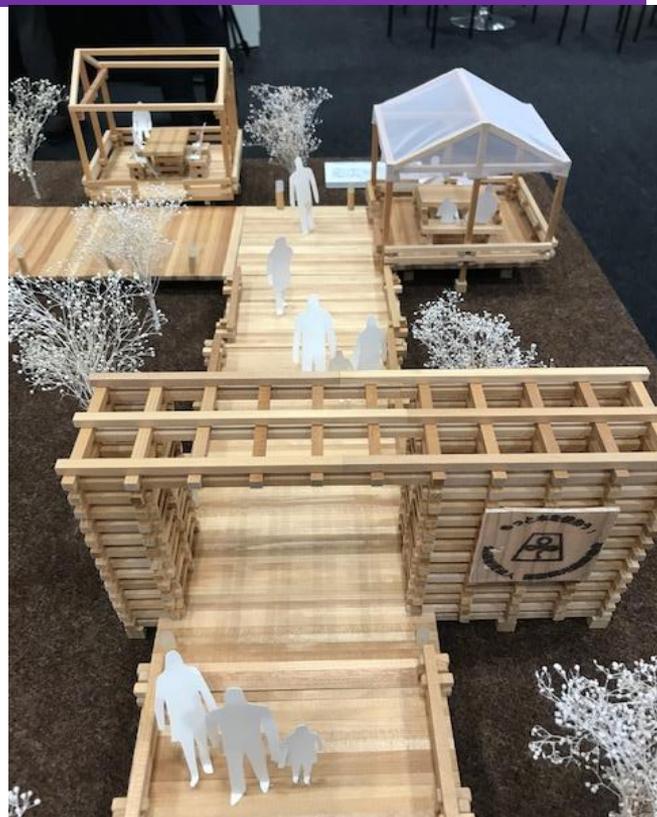
宮下 氏
エンジニアリングウッドとハイブリッド構造が高層木造を実現

ウッド・チェンジ!

CSR

⇒ 「地球環境負荷低減」 「林業の復活」 「地方創生」

ウッド・チェンジ・アクション



- ・セミナー、見学会等にて会員への情報提供
- ・会員相互の情報交換の場の提供
- ・「2020国際ホテルレストランショー」にて「美蓄木道」を再度展示

ウッド・チェンジ!

- ・2012より活動テーマを「木の力」として国産木材の観光施設への利用を提案
- ・2015よりテーマを「木づかいのこころ」として「美蓄木道」を提案
- ・2018には木材の地産地消の一例として「Ki-saku」を提案

【取組の効果等】

- ・会員企業による木造中層建築物の建設
- ・会員企業によるCLT構造の展示施設の建設・会員企業による中高層建築物プロジェクト計画具体化



【今後の取組等】

協会として継続して国産木材の建築物への使用を推奨し会員への情報提供を行う。



ウッド・チェンジ・アクション

ビル・建物についての木材利用の先進事例について、
会員ビル事業者宛てに見学会・講演会を開催。



【見学会の様子】

ウッド・チェンジ!

未だ木材利用の状況に理解を示すビルオーナー・事業者は
少数

【取組の効果等】

ウッドチェンジネットワーク事業者
に対しても大きなアピール
機会

【今後の取組等】

よい事例がこれから上がること
及びネットワークに期待